



外国出張報告書

平成 26 年 11 月 17 日

1. 出張国名 マレーシア、インドネシア
2. 出張月 平成 26 年 9 月～10 月
3. 出張目的
 - 1.フタバガキ択伐林での現地調査に基づく全ゲノム関連解析法(GWAS 法)
モデル開発と追加サンプリング：C
 - 2.インドネシアの樹種評価林に対する全ゲノム関連解析法(GWAS 法)
適用可能性の調査：C

4. 成果の概要

マレーシア、セマンコック森林保護林および択伐林において、エンリッチメント植栽木の成長量増進のためのゲノムワイド関連解析（GWAS）法のモデル構築を検討した。また、実際に GWAS 法の適用を想定し、フタバキ科の 2 樹種について追加サンプリングを行った。また、これまで日本で行われてきたスギでの GWAS 法による成果とその課題についてセミナーを行った。

インドネシアにおいて、PT Sari Bumi Kusuma（SBK）本社のスタッフならびにガジャマダ大学（UGM）研究者と協議し、SBK 社が保有する試験林において GWAS 法の適応可能性について検討を行った。